



朝の読み聞かせ（食育の推進）

9月11日（水）、朝の学習の時間に1年生の教室では栄養士・岩田先生による読み聞かせが行われていました。いわむらかずおさんの14ひきシリーズの中の『14ひきのかぼちゃ』という絵本でした。

かぼちゃを使った料理（かぼちゃコロッケ、かぼちゃスープ、かぼちゃパイ等）の紹介にとどまらず、身近な食べ物であるかぼちゃが、どのように種子から成長して花を咲かせ実となるのかを、絵本を使って紹介していました。1年生が夏休み前に育てていたアサガオと比較させながら、似ているところや違うところ、また、成長に必要な条件（日光、水、空気、養分等）を考えさせるなど、とてもわかりやすくお話しされていたので、1年生は興味津々、身体を乗り出しながら聞いていました。

「栄養士」というと「給食の献立を考えたり作ったりする先生」というイメージが強いかもかもしれませんが、近年は『食育』という重要な学習を推進する教員のひとりでもあります。

今回は1年生での授業（読み聞かせ）の様子をご紹介しますが、ほかの学年でも様々な食育の活動をしていますので、また機会がありましたらご紹介したいと思います。



運動会に向けて

10月19日（土）に予定されている運動会に向けて、各学年・ブロックで、いよいよ本格的な練習が始まりました。私も先日、50m走のタイムを計る体育の授業の手伝いをしましたが、ゴールの三角コーン近くでストップウォッチを持って待っている担任めがけて、ひたむきに一直線に走っていく1・2年

生の真剣な姿に、早くも感動してしまいました。

9月の終わり頃になってようやく秋の訪れを感じる涼しい日がやってきましたが、まだまだ熱中症対策には十分気を付けて活動をしています。赤白帽子の着用と水筒持参はもちろんのこと、本校では昇降口に一番近い保健室とコミュニケーションルームをエアコンで冷やしておいて、授業中でも涼めるような対策をとっています。

9月30日（月）の朝の時間には、全校で運動場の石拾い・草むしりも行いました。できることを一生懸命やって、悔いのない運動会にしたいと思います。



どろんこ田（竿運び）

9月17日（火）、4・5年生が、どろんこ田に竿を運びました。これは稲刈りをしたあと、稲を干すために必要な竿で、数年前に地域の方からご厚意でいただいたものです。まだ暑い日差しの中でしたが、みんな黙々と一生懸命に運んでいました。放課後に職員が組み立てて、たくさんのお米が干せるように準備を整えました。





どろんこ田（稲刈り）

9月25日（水）、天候にも恵まれ、秋の涼しい風が吹く中、4～6年生が稲刈りを行いました。

1時限目に5年生が、2時限目に4年生が、3時限目に6年生が行いました。鎌の扱いに慣れている子が多く、乾き始めた稲の根元にしっかり鎌を当て、ザクッ、ザクッと、テンポよく上手に刈り取っている姿に驚きました。

今年も多くのボランティアの方々にご協力いただきました。子供たちが刈り取った稲を手際よく束ねたり、稲干し台にかけていただいたりしました。半日にわたる大変な作業をお手伝いいただき、本当にありがとうございました。この場をお借りして、お礼申し上げます。



保育園児との交流（1年生）

9月27日（金）、1年生が体育館で、曾我保育園の園児と交流しました。園の先生と1年担任が話し合い、年間に何回か計画している交流活動ですが、今回私が見に行った時は、円の形になって座り、友達の名前を呼び合いながら、楽しそうに活動していました。1年生が「お兄さん」「お姉さん」の表情

になっていて、しっかりと園児の面倒をみようとしていた姿に、1年生のこの半年間の成長を感じました。



どろんこ田（脱穀）

10月1日（火）、4～6年生が地域のボランティアの方と一緒に脱穀作業をしました。他の学年も、落穂拾いの手伝いに駆けつけました。干していた稲束を地域の人から手渡される時に、「大丈夫？ これ、持てる？」「大丈夫です。もっと持てます！」など、会話を交わしながら、みんなで一緒に作業の様子を見て、「新型コロナ禍で失われてしまった光景だけど、こうして『みんなで一緒に作業をする』って、とても貴重で大切なことなんだなあ。」と改めて実感しました。今回も多くの保護者・ボランティアの方々にご協力いただきました。誠にありがとうございました。



前期・終業式

4月から始まった令和6年度もあっという間に半分が過ぎ、10月11日（金）、前期の終業式を行いました。児童代表の言葉のあと、私からは「振り返り」の大切さについて、子供たちに伝えました。

大きな事故や怪我なく教育活動ができたのも、保護者をはじめ地域の方々のご支援・ご協力のおかげです。誠にありがとうございました。後期も何卒宜しくお願い致します。

